

理工系 博士人材 & 若手研究者のための

研究計画書の アピール方法2022

科研費や各種財団への研究費等の申請、人事公募や学振のPD・DC1・DC2への応募など、様々なシーンで研究計画書を作成する機会があります。ご自身の研究をより魅力的にアピールするための参考に、是非この機会に本セミナーにご参加ください。



日時

2022年 7月 15日(金)

13:30-16:25 (希望者のみ 16:25-16:40 A Q&A T)

開催方法

オンライン

主な対象

理工系の博士後期課程学生、ポスドク、助教、講師等で研究計画書を

- ・これから作成される方
- ・書いてみたものの書き方にお悩みの方
- ・さらにブラッシュアップされたい方

その他、計画書等の書き方の参考にされたい方も、年齢・職位を問わず歓迎。

定員

100名(参加希望者多数の場合は先着順)

申込

事前登録制



2022年7月14日(木) 13:00まで

<http://pcoms.imr.tohoku.ac.jp/R04/PCoMS-research-proposal-writing-2022J/>

Session
1

河村 純一 先生

東北大学研究推進・支援機構 URA センター長

「若手研究者のための研究費獲得とアピール方法」

Session
2

小野 英理 先生

京都大学情報環境機構 IT 企画室 助教

「研究計画書のグラフィックデザインセミナー」



計算物質科学
人材育成コンソーシアム
Professional Development Consortium
for Computational Materials Science

主催・問合せ: 計算物質科学人材育成コンソーシアム <PCoMS>

Email: pcoms@imr.tohoku.ac.jp

※PCoMS IPD 対象者の方が受講後に所定の受講報告書を提出された場合は、IPD プログラム 選択科目 カテゴリ-C:0.5 単位として認定されます。



東北大学 金属材料研究所
計算材料学センター

協賛: 東北大学金属材料研究所 計算材料学センター(CCMS)

東北大学研究推進・支援機構URAセンター

学際融合グローバル研究者育成東北イニシアティブ(TI-FRIS)

※TI-FRIS の若手研究者の方は、本セミナーをTI-FRIS 学術インパクト講座として受講可能です。



TI-FRIS

◆プログラム

13:30-13:35 **開会挨拶**
久保 百司
PCoMSコンソーシアム長 兼 次世代研究者育成委員会委員長 教授[東北大学]

13:35-14:25 **「若手研究者のための研究費獲得とアピール方法」**
河村 純一 先生
東北大学研究推進・支援機構URA センター長
Prof. KAWAMURA Junichi [Tohoku University]

【概要】

若手研究者にとって研究費(外部資金など)の獲得は、単に今の研究を加速するのみでなく、研究者として自立するための重要なステップです。それには、様々な資金源の特徴を知り自分の置かれた状況を踏まえて適切に申請する事が重要です。科研費・JST・NEDO・AMEDなど国の大型資金だけでなく、学内予算や財団・民間企業からの寄附、さらにはクラウドファンディングや海外資金などの概要と申請する際のポイントをお話いたします。

14:25-14:35 **Q&A**

14:50-16:10 **「研究計画書のグラフィックデザインセミナー」**
小野 英理 先生
京都大学情報環境機構 IT 企画室 助教
Prof. ONO Eiri [Kyoto University]

【概要】

研究計画調書は文章と図で出来ています。文章の書き方については参考となる書籍もありますが、図については多くの研究者がまとまった指導を受けることなく我流で作るケースが多いようです。その結果、読み手に伝わりにくい図になっているかもしれません。本セミナーでは、実際に研究者が作成した図を例に挙げながら、どのように考えて作図すれば「分かりやすい図」になるのかお伝えします。

16:10-16:20 **Q&A**

16:20-16:25 **閉会挨拶**
川勝 年洋
PCoMSイノベーション創出人材育成委員会委員長 教授[東北大学]

16:25-16:40 **Additional Q&A Time (希望者のみ)**

司会 寺田 弥生
PCoMSコーディネーター 准教授[東北大学]



東北大学 金属材料研究所
計算物質科学人材育成コンソーシアム <PCoMS>

Professional development Consortium for Computational Materials Scientists <PCoMS >
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1
Tel: +81-22-215-2282 Fax: +81-22-215-2164 Email: pcoms@imr.tohoku.ac.jp

* PCoMS は「文部科学省 科学技術人材育成費補助事業 国立研究開発法人科学技術振興機構『科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業(次世代研究者プログラム)』」の採択を受け2015年に発足しました。東北大学(主として金属材料研究所)、東京大学(主として物性研究所)、自然科学研究機構分子科学研究所、大阪大学(主としてエマージングサイエンスデザインR²センター)が実施機関となって、計算物質科学分野や計算物質科学に興味のある実験物質科学分野の若手研究者や博士人材のキャリア支援のための様々な取組を行っています。